（様式３）

令和　年　月　日

地方独立行政法人

神奈川県立産業技術総合研究所理事長 殿

令和６年度次世代事業創出デザイン支援事業【生成AI等開発枠】業務委託　企画提案書

次のとおり提案します。

|  |  |
| --- | --- |
| １　プロジェクト名称*プロジェクトの内容を的確に表現した簡潔な名称を記載してください* | *（例）○○○○○プロジェクト* |

|  |
| --- |
| ２　申請者 |
| 代表企業 | 所在地 |  |
| 県内事業所 | *同じ場合は、同上と記載してください。* |
| 法人名 |  |
| 法人代表者職氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 資本金の額 | 千円 | 従業員数 | 人 |
| 申請に係る責任者 | 役職・氏名 |  |
| 電話 |  |
| Email |  |
| 申請に係る担当者 | 役職・氏名 |  |
| 住所 |  |
| 電話 |  |
| Email |  |
| 主な業務内　容 |  |
| プロジェクトにおける主な役割 |  |
| 主なプロジェクト推進者の氏名及び略歴 |  |
| ※代表企業以外の構成員（１） | 所在地 |  |
| 法人名 |  |
| 法人代表者職氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 資本金の額 | 千円 | 従業員数 | 人 |
| 主な業務内　容 |  |
| プロジェクトにおける主な役割 |  |
| 主なプロジェクト推進者の氏名及び略歴 |  |
| ※代表企業以外の構成員（２） | 所在地 |  |
| 法人名 |  |
| 法人代表者職氏名 |  |
| 資本金の額 | 千円 | 従業員数 | 人 |
| 主な業務内　容 |  |
| プロジェクトにおける主な役割 |  |
| 主なプロジェクト推進者の氏名及び略歴 |  |

*※　欄が不足する場合、適宜欄を追加してください。*

|  |
| --- |
| ３　プロジェクトの事業領域について　*該当する項目に○をつけてください* |
|  | ア　新規事業開発・拡大 |
|  | イ　既存事業の変革 |
|  | ウ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |
| --- |
| ４ プロジェクトの概要 |
| *プロジェクトの概要を400字以内で記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |

|  |
| --- |
| ５　他の公的助成等に関する調べ　*行が不足する場合は、追加してください*（申請日から３年以内に研究開発等に係る助成等を受けた実績及び今後の予定を記載してください。）　　　　 |
| 申請者 | 助成等の事業名称・実施機関 | 期　間 | 金額（千円） | 令和○年度以降の予定 |
| *該当ない場合は、“なし”と記載してください。* |  | *R○.〇.〇*～*R○.〇.〇* | *○，○○○* | *あれば**R○.○.〇*～*R○.○.○* |
|  |  | ～ |  |  |
|  |  | ～ |  |  |
|  |  | ～ |  |  |
|  |  | ～ |  |  |

（様式３-２）

*業務の一部について、再委託を予定している場合は、本様式を提出してください*。

**再委託予定団体・会社概要書**

|  |  |
| --- | --- |
| 名称又は商号 |  |
| 設立年月日 | 年　　月　　日 |
| 所 在 地 |  |
| 資本金の額 | 　　　　　　　　千円 | 従業員数 | 　　　　 　　 　人 |
| 県内事業所 |  |

（再委託する業務内容）

（様式４）

所要経費

１　申請金額： 　　　　　円(税込)

※10,000,000円または12,000,000円（税込み）を上限として、円単位で記入

２　積算根拠　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 摘　　要 | 金額（税抜） |
|  | ①開発経費 | 【主な経費の内訳】・・・・ |  |
| 小計 |  |
| ②調査宣伝に要する経費 | 【主な経費の内訳】・・・・ |  |
| 小計 |  |
| ③デザイン開発費 | 【主な経費の内訳】・・・・ |  |
| 小計 |  |
| ④その他経費 | 【主な経費の内訳】・・・・ |  |
| 小計 |  |
| 小計 |  |
| 一般管理費（委託事業費総額10％） |  |
| 消費税相当額：10％ |  |
| 合　　計 　※ １の申請金額と一致させてください |  |

*※募集要項別紙「対象経費一覧表」を参照し、なるべく具体的に記載してください（内訳毎の金額も記載してください）。*

（様式５）

プロジェクト内容説明書

１　プロジェクト名称 *様式３の「１ プロジェクト名称」を記載してください。*

|  |
| --- |
|  |

２　プロジェクトの詳細

1. **生成AI等を活用するプロジェクトとしての貢献度**

|  |
| --- |
| *製品化もしくは、システムの実装をされた場合にどの程度効果的か、優位性や目標などを具体的に記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |

1. **開発計画の妥当性について**

*本プロジェクトを進めるために、必要となる開発項目について、どのような時期・手順で行うかなどについて、具体的に記載してください。以下の例示は、開発行為一覧例を示しているため、本プロジェクトで行う予定の項目から具体的に記載してください。必ず、製品化またはシステム実装の予定時期を記載してください。*

*また、令和６年度の開発項目の概要と達成目標、令和７年度～令和８年度までの開発スケジュールについては、次の例に示すような一覧表も作成してください。（令和６年度のスケジュールは月単位で、令和７年度以降は３ヶ月単位で記載）*

*例示：*【令和６年度の開発項目の概要と達成目標】

|  |  |
| --- | --- |
| 開　発　項　目 | 達成目標（R６.３.17） |
| *０．市場調査等* |  |
| *Ⅰ.生成AI活用した○○**の基本設計**・システム設計**（システム試験計画）**・サブシステム設計**（サブシステム試験計画）* |  |
| *Ⅱ. 生成AI活用した○○**の詳細設計**・コンポーネント設計**（コンポーネント試験計画）**・コンポーネント試作* |  |
| *Ⅲ. 生成AI活用した○○**の設計・製造* |  |
| *Ⅳ. 生成AI活用した○○**のシステム試験等**コンポーネント試験**サブシステム試験**システム試験* |  |
| *Ⅴ.デザイン開発**・サービスデザイン設計**・プロダクトデザイン等開発* |  |
| *Ⅵ　製品化・実装**・販売予定時期**・運用開始時期等* |  |
| *Ⅶ.特許**ⅰ.出願準備**ⅱ.出願* |  |

*例示：*【令和６年度開発スケジュール】*（基本設計からやる場合の例示）*

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開発項目 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | １1月 | 1２月 | １月 | ２月 | ３月 |
| *０．市場調査等**Ⅰ.生成AI活用した○○の基本設計**・システム設計**（システム試験計画）**・サブシステム設計**（サブシステム試験計画）**Ⅱ. 生成AI活用した○○の詳細設計**・コンポーネント設計（コンポーネント試験計画）**・コンポーネント試作**Ⅲ. 生成AI活用した○○の設計・製造**Ⅳ. 生成AI活用した○○のシステム試験等**コンポーネント試験**サブシステム試験**システム試験**Ⅴ.デザイン開発**・サービスデザイン設計**・プロダクトデザイン等開発**Ⅵ.製品化・実装**・販売予定時期**・運用開始時期等**Ⅶ.特許**ⅰ.出願準備**ⅱ.出願* |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

*例示：*【令和７年度以降の開発スケジュール】*（基本設計からやる場合の令和７年度以降の例示）*

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開発項目 | 7年4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 | 8年4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 |
| *０．市場調査等**Ⅰ.生成AI活用した○○の基本設計**・システム設計**（システム試験計画）**・サブシステム設計**（サブシステム試験計画）**Ⅱ. 生成AI活用した○○の詳細設計**・コンポーネント設計（コンポーネント試験計画）**・コンポーネント試作**Ⅲ. 生成AI活用した○○の設計・製造**Ⅳ. 生成AI活用した○○のシステム試験等**コンポーネント試験**サブシステム試験**システム試験**Ⅴ.デザイン開発**・サービスデザイン設計**・プロダクトデザイン等開発**Ⅵ.製品化・実装**・販売予定時期**・運用開始時期等**Ⅶ.特許**ⅰ.出願準備**ⅱ.出願* |  |  |  |  |  |  |  | 運用開始 |

**③事業化の見込みについて**

|  |
| --- |
| *事業化に向けた市場分析等や販売価格設定、販売先、販売体制等の事業化の見込みについて、具体的に記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |

1. **開発体制について**

|  |
| --- |
| *プロジェクトメンバーの役割分担などがわかるように実施体制を図示してください。* |

**⑤　先進性、発展性について**

|  |
| --- |
| *本プロジェクトで開発する商品の先進性、発展性について、具体的に記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |

**⑥　開発の優位性など**

|  |
| --- |
| *プロジェクトメンバーが、ロボット開発に優位性のある特許や技術等を保有している場合は、具体的に記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。無い場合は、なしと記載してください。* |

**⑦　構成員との協業作業に対する考え方について**

*プロジェクトの構成員の役割を明記してください。*

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 | プロジェクトの役割 |
| *構成員１* |  |
| *構成員2* |  |

企画提案書作成要領

１　提案は別添の様式を利用して、ワープロソフト等を用いて作成すること。規格は、Ａ４サイズ縦型、片とじ（左側２点綴じ）・横書・片面・カラー可とする。(一部の資料についてはＡ３サイズも折り込みにて可。ただし、Ａ３サイズの場合はＡ４サイズ２枚分として数える。) 併せて、各様式に記載されている朱書き注意文は、削除のうえ作成すること。

２　文字の標準サイズは10.5ポイントとする。最高サイズは特に指定しないが最低サイズは８ポイントまでとする。ただし、図表中等やむを得ない部分はこの限りではない。

３　 提出書類の枚数制限は、以下のとおりとする。ただし、提出が求められていない資料は極力添付しないなど過大なものとならないよう留意すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 書　　類　　名 | 様　式 | 枚数制限 |
| 企画提案書 | 様式３ | ５枚 |
| 再委託予定団体・会社概要書 | 　 様式３－２ | 再委託先１者に付き１枚 |
| 所要経費 | 様式４ | ２枚 |
| プロジェクト内容説明書 | 様式５ | 15枚 |
| 見積書 | 任意 | ２枚 |

４　提案は、本件業務における具体的な取組方法について提案を求めるものであり、成果の一部の提出を求めるものではない。

５　作業責任者及び作業員は、応募者の組織に所属する者であること。企画書を提案する者が他のコンサルタント等の協力を得て、又は学識経験者等の援助を受けて業務を実施する場合には、企画書にその旨を明記すること。

６　本業務の全部を一括して、又は主たる部分を第三者に委託し、もしくは請け負わせることはできない。

なお、「主たる部分」とは、本業務における総合企画、業務遂行管理、手法の決定及

び技術的判断等をいう。

７ 　各様式の記載に当たっては、記載項目毎に括弧書きで示した記載ポイント等に留意すること。

（様式３）

令和　年　月　日

地方独立行政法人

神奈川県立産業技術総合研究所理事長 殿

令和６年度次世代事業創出デザイン支援事業【生成AI等開発枠】業務委託　企画提案書

次のとおり提案します。

|  |  |
| --- | --- |
| １　プロジェクト名称*プロジェクトの内容を的確に表現した簡潔な名称を記載してください* | *（例）○○○○○プロジェクト* |

|  |
| --- |
| ２　申請者 |
| 代表企業 | 所在地 |  |
| 県内事業所 | *同じ場合は、同上と記載してください。* |
| 法人名 |  |
| 法人代表者職氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 資本金の額 | 千円 | 従業員数 | 人 |
| 申請に係る責任者 | 役職・氏名 |  |
| 電話 |  |
| Email |  |
| 申請に係る担当者 | 役職・氏名 |  |
| 住所 |  |
| 電話 |  |
| Email |  |
| 主な業務内　容 |  |
| プロジェクトにおける主な役割 |  |
| 主なプロジェクト推進者の氏名及び略歴 |  |
| ※代表企業以外の構成員（１） | 所在地 |  |
| 法人名 |  |
| 法人代表者職氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 資本金の額 | 千円 | 従業員数 | 人 |
| 主な業務内　容 |  |
| プロジェクトにおける主な役割 |  |
| 主なプロジェクト推進者の氏名及び略歴 |  |
| ※代表企業以外の構成員（２） | 所在地 |  |
| 法人名 |  |
| 法人代表者職氏名 |  |
| 資本金の額 | 千円 | 従業員数 | 人 |
| 主な業務内　容 |  |
| プロジェクトにおける主な役割 |  |
| 主なプロジェクト推進者の氏名及び略歴 |  |

*※　欄が不足する場合、適宜欄を追加してください。*

|  |
| --- |
| ３　プロジェクトの事業領域について　*該当する項目に○をつけてください* |
|  | ア　新規事業開発・拡大 |
|  | イ　既存事業の変革 |
|  | ウ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |
| --- |
| ４ プロジェクトの概要 |
| *プロジェクトの概要を400字以内で記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |

|  |
| --- |
| ５　他の公的助成等に関する調べ　*行が不足する場合は、追加してください*（申請日から３年以内に研究開発等に係る助成等を受けた実績及び今後の予定を記載してください。）　　　　 |
| 申請者 | 助成等の事業名称・実施機関 | 期　間 | 金額（千円） | 令和○年度以降の予定 |
| *該当ない場合は、“なし”と記載してください。* |  | *R○.〇.〇*～*R○.〇.〇* | *○，○○○* | *あれば**R○.○.〇*～*R○.○.○* |
|  |  | ～ |  |  |
|  |  | ～ |  |  |
|  |  | ～ |  |  |
|  |  | ～ |  |  |

（様式３-２）

*業務の一部について、再委託を予定している場合は、本様式を提出してください*。

**再委託予定団体・会社概要書**

|  |  |
| --- | --- |
| 名称又は商号 |  |
| 設立年月日 | 年　　月　　日 |
| 所 在 地 |  |
| 資本金の額 | 　　　　　　　　千円 | 従業員数 | 　　　　 　　 　人 |
| 県内事業所 |  |

（再委託する業務内容）

（様式４）

所要経費

１　申請金額： 　　　　　円(税込)

※10,000,000円または12,000,000円（税込み）を上限として、円単位で記入

２　積算根拠　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 摘　　要 | 金額（税抜） |
|  | ①開発経費 | 【主な経費の内訳】・・・・ |  |
| 小計 |  |
| ②調査宣伝に要する経費 | 【主な経費の内訳】・・・・ |  |
| 小計 |  |
| ③デザイン開発費 | 【主な経費の内訳】・・・・ |  |
| 小計 |  |
| ④その他経費 | 【主な経費の内訳】・・・・ |  |
| 小計 |  |
| 小計 |  |
| 一般管理費（委託事業費総額10％） |  |
| 消費税相当額：10％ |  |
| 合　　計 　※ １の申請金額と一致させてください |  |

*※募集要項別紙「対象経費一覧表」を参照し、なるべく具体的に記載してください（内訳毎の金額も記載してください）。*

（様式５）

プロジェクト内容説明書

１　プロジェクト名称 *様式３の「１ プロジェクト名称」を記載してください。*

|  |
| --- |
|  |

２　プロジェクトの詳細

1. **生成AI等を活用するプロジェクトとしての貢献度**

|  |
| --- |
| *製品化もしくは、システムの実装をされた場合にどの程度効果的か、優位性や目標などを具体的に記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |

1. **開発計画の妥当性について**

*本プロジェクトを進めるために、必要となる開発項目について、どのような時期・手順で行うかなどについて、具体的に記載してください。以下の例示は、開発行為一覧例を示しているため、本プロジェクトで行う予定の項目から具体的に記載してください。必ず、製品化またはシステム実装の予定時期を記載してください。*

*また、令和６年度の開発項目の概要と達成目標、令和７年度～令和８年度までの開発スケジュールについては、次の例に示すような一覧表も作成してください。（令和６年度のスケジュールは月単位で、令和７年度以降は３ヶ月単位で記載）*

*例示：*【令和６年度の開発項目の概要と達成目標】

|  |  |
| --- | --- |
| 開　発　項　目 | 達成目標（R６.３.24） |
| *０．市場調査等* |  |
| *Ⅰ.生成AI活用した○○**の基本設計**・システム設計**（システム試験計画）**・サブシステム設計**（サブシステム試験計画）* |  |
| *Ⅱ. 生成AI活用した○○**の詳細設計**・コンポーネント設計**（コンポーネント試験計画）**・コンポーネント試作* |  |
| *Ⅲ. 生成AI活用した○○**の設計・製造* |  |
| *Ⅳ. 生成AI活用した○○**のシステム試験等**コンポーネント試験**サブシステム試験**システム試験* |  |
| *Ⅴ.デザイン開発**・サービスデザイン設計**・プロダクトデザイン等開発* |  |
| *Ⅵ　製品化・実装**・販売予定時期**・運用開始時期等* |  |
| *Ⅶ.特許**ⅰ.出願準備**ⅱ.出願* |  |

*例示：*【令和６年度開発スケジュール】*（基本設計からやる場合の例示）*

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開発項目 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | １1月 | 1２月 | １月 | ２月 | ３月 |
| *０．市場調査等**Ⅰ.生成AI活用した○○の基本設計**・システム設計**（システム試験計画）**・サブシステム設計**（サブシステム試験計画）**Ⅱ. 生成AI活用した○○の詳細設計**・コンポーネント設計（コンポーネント試験計画）**・コンポーネント試作**Ⅲ. 生成AI活用した○○の設計・製造**Ⅳ. 生成AI活用した○○のシステム試験等**コンポーネント試験**サブシステム試験**システム試験**Ⅴ.デザイン開発**・サービスデザイン設計**・プロダクトデザイン等開発**Ⅵ.製品化・実装**・販売予定時期**・運用開始時期等**Ⅶ.特許**ⅰ.出願準備**ⅱ.出願* |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

*例示：*【令和７年度以降の開発スケジュール】*（基本設計からやる場合の令和７年度以降の例示）*

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開発項目 | 7年4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 | 8年4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 |
| *０．市場調査等**Ⅰ.生成AI活用した○○の基本設計**・システム設計**（システム試験計画）**・サブシステム設計**（サブシステム試験計画）**Ⅱ. 生成AI活用した○○の詳細設計**・コンポーネント設計（コンポーネント試験計画）**・コンポーネント試作**Ⅲ. 生成AI活用した○○の設計・製造**Ⅳ. 生成AI活用した○○のシステム試験等**コンポーネント試験**サブシステム試験**システム試験**Ⅴ.デザイン開発**・サービスデザイン設計**・プロダクトデザイン等開発**Ⅵ.製品化・実装**・販売予定時期**・運用開始時期等**Ⅶ.特許**ⅰ.出願準備**ⅱ.出願* |  |  |  |  |  |  |  | 運用開始 |

**③事業化の見込みについて**

|  |
| --- |
| *事業化に向けた市場分析等や販売価格設定、販売先、販売体制等の事業化の見込みについて、具体的に記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |

1. **開発体制について**

|  |
| --- |
| *プロジェクトメンバーの役割分担などがわかるように実施体制を図示してください。* |

**⑤　先進性、発展性について**

|  |
| --- |
| *本プロジェクトで開発する商品の先進性、発展性について、具体的に記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |

**⑥　開発の優位性など**

|  |
| --- |
| *プロジェクトメンバーが、ロボット開発に優位性のある特許や技術等を保有している場合は、具体的に記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。無い場合は、なしと記載してください。* |

**⑦　構成員との協業作業に対する考え方について**

*プロジェクトの構成員の役割を明記してください。*

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 | プロジェクトの役割 |
| *構成員１* |  |
| *構成員2* |  |